

年 間 取 扱 概 要

1 総取扱高

令和5年1月から12月における青果物の総取扱高は、数量210,629 t、金額56,293,702 千円であった。前年と比較すると、数量は6,986 t 減少（前年比 3.2%減）し、金額は501,037 千円増加（前年比 0.9%増）した。平均単価は267 円となり、前年と比べて11 円上回った（前年比 4.3%増）。

2 部類別取扱高

(1) 野 菜

数量は、「たまねぎ」「キャベツ」「きゅうり」「ほうれんそう」が前年並み、「ねぎ」がやや増加、「ばれいしょ」が増加したものの、「はくさい」「にんじん」がやや減少、「だいこん」「トマト」が減少した結果、取扱数量169,787t（前年比 2.6%減）と、前年並みだった。

金額は、「ほうれんそう」が前年並み、「ばれいしょ」が微増、「キャベツ」「にんじん」「きゅうり」「ねぎ」がやや増加、「はくさい」が増加したものの、「だいこん」「トマト」がやや減少、「たまねぎ」が減少した結果、取扱金額37,382,243 千円（前年比 0.1%減）と、前年並みだった。

平均単価は220 円（前年比 2.3%増）となり、前年並みだった。

(2) 果 実

数量は、「柑橘類」「スイカ」「りんご」が前年並み、「もも」が微増したものの、「メロン」が微減、「バナナ」「いちご」「ぶどう」「キウイフルーツ」がやや減少、「かき」が減少した結果、取扱数量40,842t（前年比 5.8%減）と、やや減少した。

金額は、「バナナ」「メロン」「かき」「いちご」「ぶどう」が前年並み、「キウイフルーツ」がやや減少したものの、「スイカ」「もも」が微増、「柑橘類」「りんご」がやや増加した結果、取扱金額18,911,459 千円（前年比 2.9%増）と、前年並みだった。

平均単価は463 円（前年比 9.2%増）となり、前年をやや上回った。